

インターネット（パソコン、携帯電話／スマートフォン）による情報の入手先

キーワードで検索または、QRコードを読み取り、防災情報等を確認しましょう。

**ひょうご防災ネット・ひょうごEネット (Hyogo Emergency Net)**  
 災害発生時に、メールやホームページで緊急気象情報や避難情報等をいち早く県民・市民の方々に発信するシステムです。また、外国の方向けに12言語の翻訳ページへリンクで誘導します。

ひょうご防災ネット

---

**神戸地方気象台**  
 雨による災害の危険度を地図上にリアルタイムで確認できる「キキクル」を提供しています。

神戸 気象台

**兵庫県の防災(気象)情報**  
 県内の避難情報の発令状況や観測情報を提供しています。

兵庫県 防災情報

---

**国土交通省 川の防災情報**  
 河川に関する防災情報を公開・提供しています。

川 防災

**兵庫県CGハザードマップ**  
 県内の様々な情報を地図情報で提供しています。

兵庫県 CG

---

**明石市ホームページ**  
 明石市からの災害関連情報を確認することができます。

明石市

**避難所情報**

**明石市ハザードマップ**

**ため池ハザードマップ**


**原子力災害関連情報**

テレビ・ラジオによる情報の入手例

**テレビ** ●NHK 神戸放送局  
 ●サンテレビジョン  
 ●明石ケーブルテレビ

**ラジオ** ●NHK 第1、第2

NHKなどデータ放送で地域の災害情報が流れます。リモコンの「dボタン」(データ放送)を押すと、テレビ画面で情報を確認できます。



緊急時の連絡先（公的機関）

連絡先	電話番号	連絡先	電話番号
明石市役所	912-1111	水道サービスセンター	928-6385
明石市災害対策本部	918-5290	関西電力送配電(株)	0800-777-3081
明石市水道局	912-1111	大阪ガスネットワーク(株)	0120-7-19424

**火事・救急 119 事件・事故 110 海の事故 118**


**災害用伝言ダイヤル・伝言板**

**安否確認方法**  
 災害用伝言ダイヤル(171)は、大規模な災害が発生した時の「声の伝言板」です。伝言の録音・再生は、一般電話、公衆電話、携帯電話(一部通信事業者を除く)から行えます。

伝言を録音する場合  
**171** → **1** → (〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇 → 伝言を吹き込む

伝言を再生する場合  
**171** → **2** → (〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇 → 伝言を聞く


インターネットでも登録・確認できます。  
<https://www.web171.jp> にアクセスしてください。



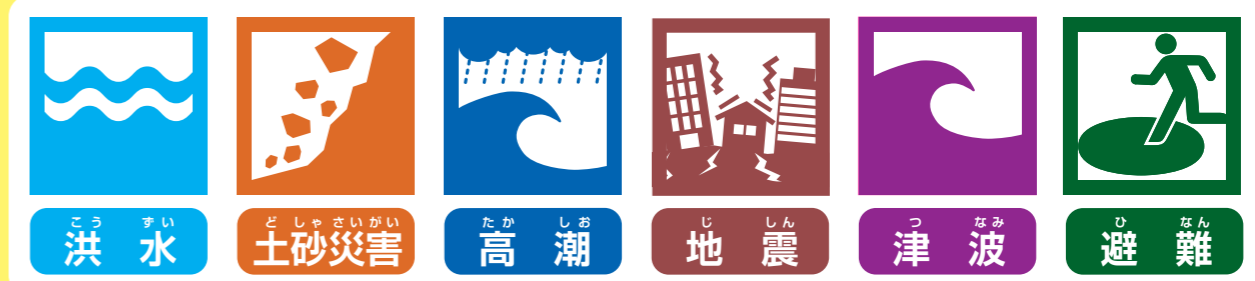
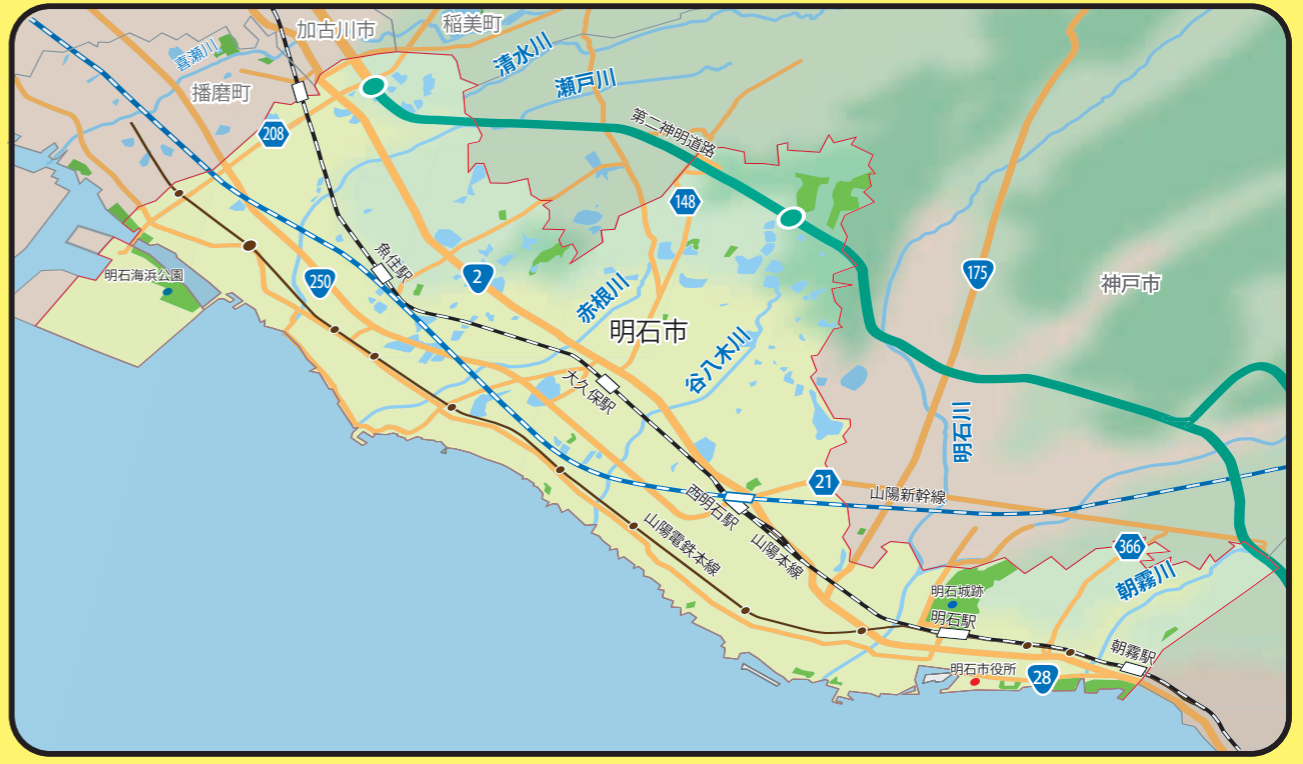
**防災ネットあかし**

メールアドレスを登録していただくと、メールで防災情報等を通知します。

QRコードを読み取り登録してください。



# 明石市 ハザードマップ



1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

# 1. 災害への備え

## (1) ハザードマップの使い方

ハザードマップは、**災害時の危険度**を示しています。  
いざという時のために**日頃からよく読んで**いただくとともに、  
**すぐ確認できる場所に保管**しておきましょう。



### STEP 1 自宅の位置を確認しましょう。

あなたの家の場所をマップに書き込み、浸水の深さなど、自宅の危険度を確認しましょう。



### STEP 2 避難する場所を確認しましょう。

洪水や土砂災害から避難する避難所の場所と距離を確認しましょう。



### STEP 3 安全な避難経路を考えてみましょう。

大雨の時に危険となる水路や橋、アンダーパス、土砂災害警戒区域などの場所を確認し、避難経路を複数決めておきましょう。



### STEP 4 実際に避難経路を歩いてみましょう。

家族やご近所の方と一緒に歩いて、危険な箇所がある場合は、避難経路を見直しましょう。



### STEP 5 災害時の対応を話し合いましょう。

災害時の行動について家族だけではなく、学校やご近所でも話し合い、情報を共有することで、日頃から災害に備えましょう。



## (2) 自然災害に備えて

家の周りを確認し、対策を行いましょう。

### 安全かチェックしましょう

建物や周りのもの、家の中の家具や窓ガラスなど、地震に対する安全性をチェックして、補強や配置換えなどを行っておきましょう。

家屋の耐震診断を行うことも大切です。

消火器や水バケツの備えも大切です。

### その他

- プロパンガスは固定されているか。
- 店などの看板のぐらつきがないか。
- ゴミ箱や植木鉢などが固定されているか。

### 屋根・雨どい

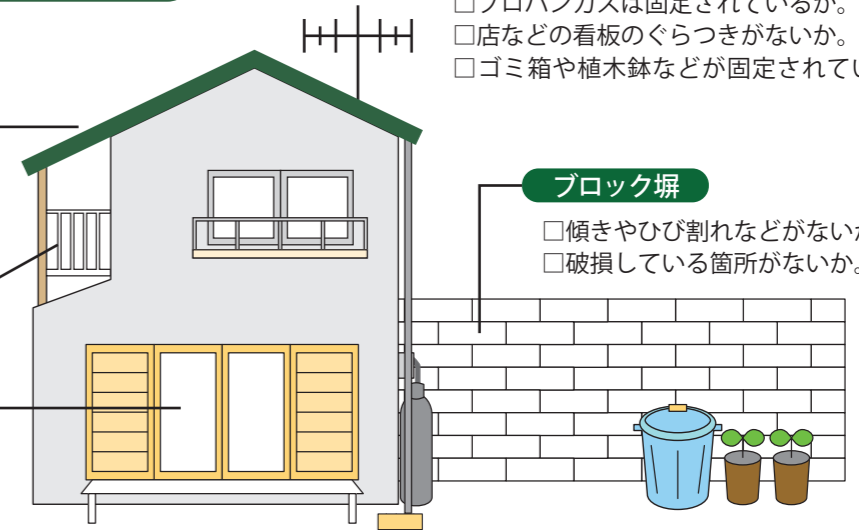
- アンテナが不安定ではないか。
- トタンがめくれているか。
- 瓦のひび・割れ・はがれがないか。

### ベランダ

- 植木鉢や物干し竿など、落下や飛散の危険がないか。

### 窓

- 窓枠・雨戸にがたつきがないか。
- 窓ガラスの飛散対策をしているか。

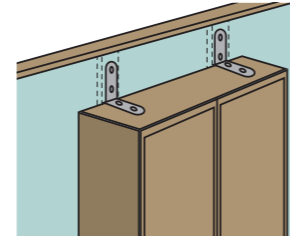


### ブロック塀

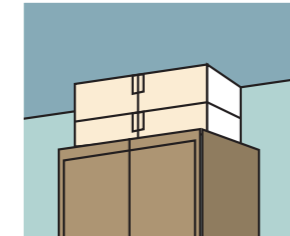
- 傾きやひび割れなどがないか。
- 破損している箇所がないか。

室内の家具の固定を確認し、転倒防止対策を行いましょう。

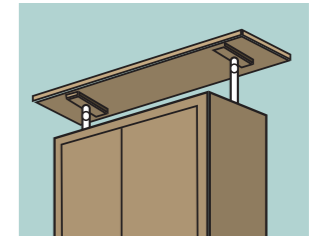
### L型金具による固定



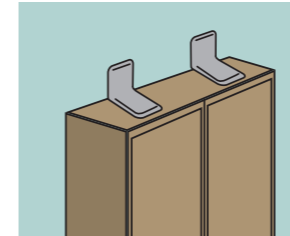
### すき間家具による固定



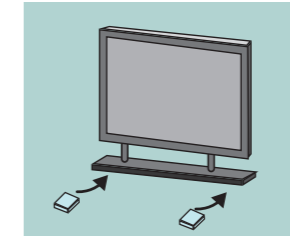
### ポール式による固定



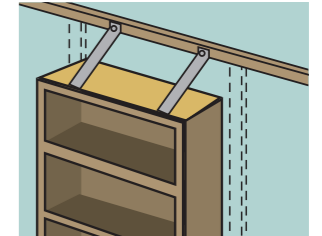
### 粘着マットによる固定



### 粘着マットによる固定



### ベルト式による固定



寝室にはスリッパと笛、懐中電灯を備えておくことが重要です。  
(懐中電灯は携帯電話のライトでも代用することができます。)

### 室内

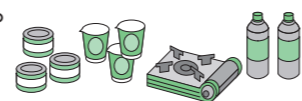
- 背の高い家具は固定されているか。
- 家具の上に重いものや、割れるものはないか。
- 玄関、廊下に大きな家具や荷物はないか。
- ストープに自動消火機能はついているか。
- カーテンの防災処理はされているか。

## 非常備蓄品・非常持出品

### 非常備蓄品

非常備蓄品とは、被害が回復するまでに生活するための備蓄品です。家族が最低3日間(推奨7日間)は過ごせるように備蓄しましょう。

- 食料(米、缶詰、レトルト食品)
- ラップ、アルミホイル
- 飲料水(1人1日3リットルが目安)
- トイレトーパー、ティッシュ
- カセットコンロ、カセットボンベ
- 懐中電灯、乾電池
- 携帯トイレ



### ローリングストックで備蓄しよう

#### ローリングストックとは?

普段から少し多めに食材や加工品を買っておき、古いものから消費し、消費した分だけ補充することで、備蓄品の鮮度を保ち、いざという時にも日常生活に近い食生活を送ることができます。

#### POINT

まず初めに、ストック食材を普段買う量より多めに買いましょう。



### 非常持出品

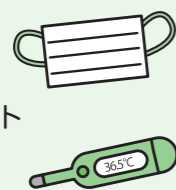
自宅から避難する際に持ち出すものです。持って運べるだけの最低限のものをリュックサックなどの両手が使えるバッグに入れましょう。

- 飲料水
- 携行食 (ビスケット、チョコレート、栄養補助食品など)
- トイレトーパー、ティッシュ、ウェットティッシュ
- 携帯ラジオ、懐中電灯、乾電池
- 健康保険証、メモ用紙、筆記用具
- 貴重品、現金(小銭を用意)、身分証明書
- ゴミ袋、チャック付ビニール袋
- タオル、下着、靴下
- 雨具、防寒具、使い捨てカイロ
- レジャーシート、スリッパ、軍手
- 処方薬、常備薬、お薬手帳
- 衛生用品、生理用品
- 携帯電話、スマートフォン、充電器、予備バッテリー

### 災害時の感染症対策

#### ● 感染症対策として、非常持出品に追加しましょう。

- マスク
- 手指消毒液
- 除菌アルコールシート
- 体温計



#### ● 避難所での過ごし方に注意しましょう。

- 避難の際はマスクを着用する。
- 避難所に入る前に、検温、体調のチェックをする。
- こまめな手洗い、咳エチケットを徹底する。
- 他の避難者との距離を十分にとる。



## 避難とは

避難とは「**難**」を「**避け**」、**安全を確保**することであり、市の指定する避難所に行くことだけが避難ではありません。

**自分にとって安全な場所**を日頃から選んでおきましょう。自宅が安全なら在宅避難も有効です。

## 避難の方法

### 立退き避難 (水平避難)

危険な場所から離れ、少しでも安全な場所へ移動(避難)すること



### 屋内安全確保 (垂直避難)

建物の2階以上やがけ地と反対側の2階以上に移動(避難)すること



## 避難先の候補

### 市が指定した避難所への避難

開設情報を確認し、避難しましょう。



### 親戚・知人宅への避難

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。



### ホテル・旅館への避難

通常の宿泊料が必要で、事前に予約・確認しましょう。



## いざという時は助け合いましょう

高齢者や障害者、乳幼児、病人などは、災害時に避難行動が遅れがちになります。日頃から、災害時に手助けが必要な方(避難行動要支援者)との関係を築き、自治会・町内会や民生委員・児童委員、福祉専門職等が連携し、地域ぐるみで助け合える体制づくりに取り組みましょう。(詳細は右のQRコードから)



### 高齢者、乳幼児、病人

できる限り複数の人で対応し、安全な場所へ避難しましょう。



### 目の不自由な方

誘導する時は、ひじのあたりに軽く触れるか、腕をかけて半歩前をゆっくり歩きましょう。



### 耳の不自由な方

できるだけ筆談に努め、話しかける場合は、口を大きく動かし、相手にはっきりわかりやすく伝えましょう。



### 体の不自由な方

階段での介助には2人以上が必要となるため、周りの人に協力を求めましょう。



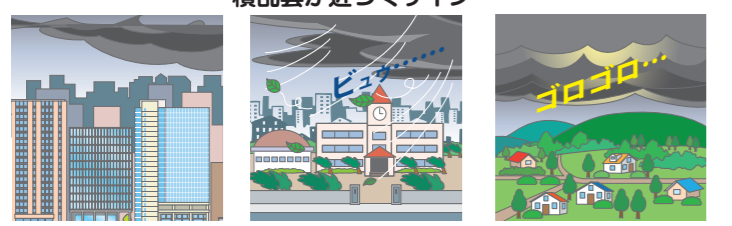


- 避難場所
- 指定避難所(小・中学校等)
- 避難所(公共施設等)
- 福祉避難所
- 市役所・市民センター
- 消防
- 警察
- 主な病院
- 量水標
- 水位観測所
- アンダーパス・地下道
- ため池

### 積乱雲の発達

「大気の状態が不安定」なとき(上空に冷たい空気、地上に温かい空気の層があるとき)に発生します。

積乱雲が近づくサイン




真っ黒い雲が近づいてくる  
急に冷たい風が吹いてくる  
雷の音が聞こえてくる

まもなく、激しい雨と雷がやってきます。  
河川や低い場所からすぐに離れましょう。

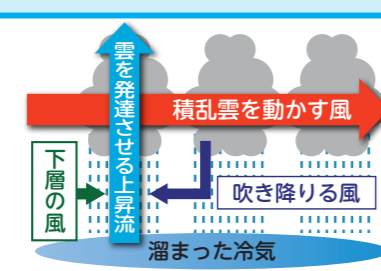
### 前線の停滞、台風の接近

日本付近では6月頃に梅雨前線、9月頃に秋雨前線が停滞します。また台風は、進行方向に向かって右側が特に危険といわれています。



### 線状降水帯

線状降水帯とは、積乱雲が次々と発生し、帯状に連なることで、同じ場所に長い時間大雨を降らせる現象です。集中豪雨により、大きな災害に結びつくことがあります。



線状降水帯を作る原因となる。

QRコードを読み取り、避難場所や、川の水位を確認しましょう。

明石市の避難場所を確認するには。

瀬戸川の水位を確認するには。

**【洪水浸水想定区域】**  
洪水浸水想定区域は、下記の河川の想定最大規模降雨による浸水想定区域を重ね合わせたものです。

河川名	想定最大規模降雨* 雨量条件
朝霧川	朝霧川流域の12時間流域平均総雨量817mm
明石川	明石川流域の4時間流域平均総雨量241mm
谷八木川	谷八木川流域の12時間流域平均総雨量551mm
赤根川	赤根川流域の12時間流域平均総雨量551mm
瀬戸川	瀬戸川流域の12時間流域平均総雨量551mm
喜瀬川	喜瀬川流域の12時間流域平均総雨量551mm

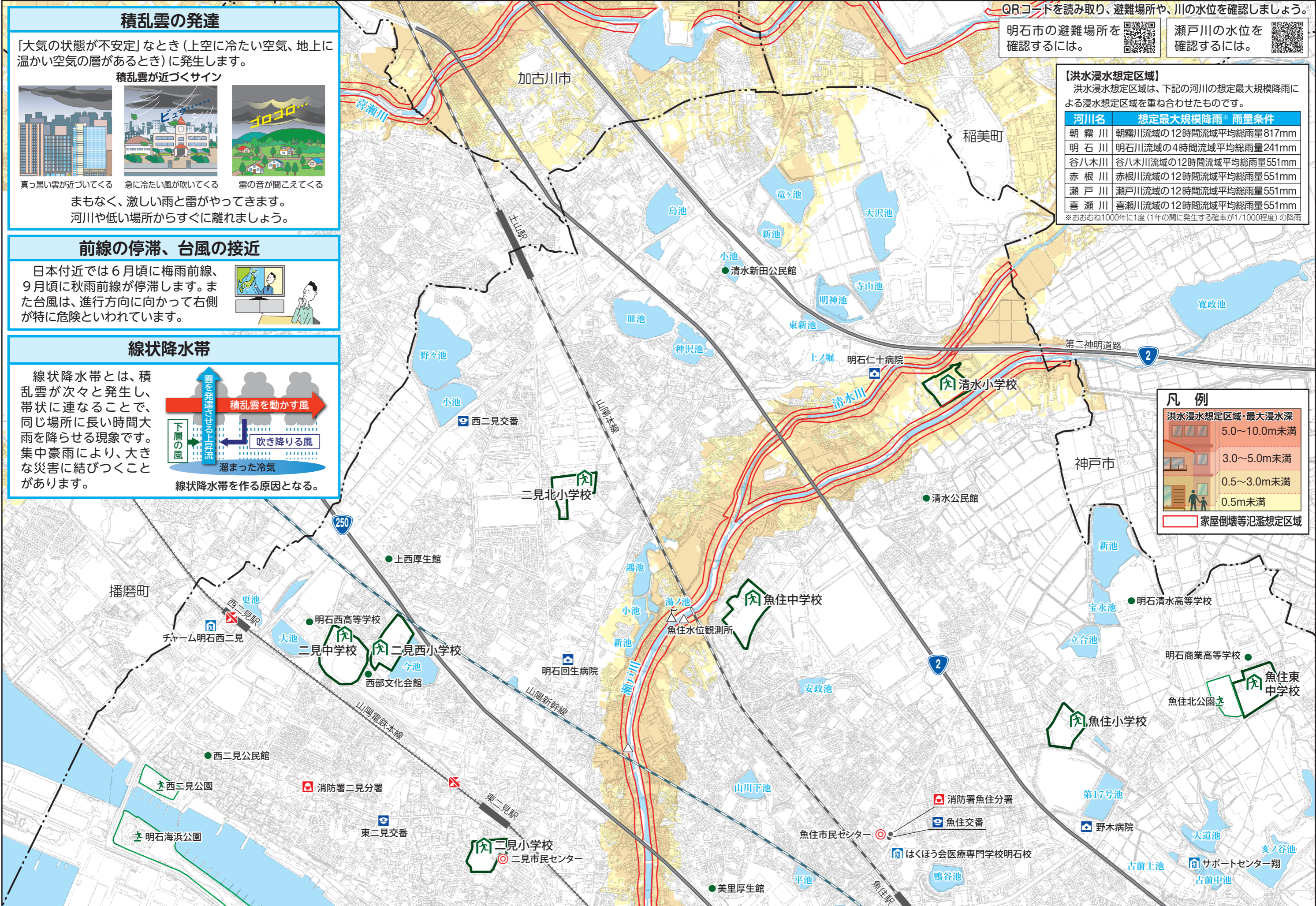
\*おおむね1000年に1度(1年の間に発生する確率が1/1000程度)の降雨

**凡例**

洪水浸水想定区域・最大浸水深

5.0~10.0m未満
3.0~5.0m未満
0.5~3.0m未満
0.5m未満

家屋倒壊等氾濫想定区域



1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

# (2) 風水害(洪水)

## ② 二見、魚住地域

- 避難場所
- 指定避難所(小・中学校等)
- 避難所(公共施設等)
- 福祉避難所
- 市役所・市民センター
- 消防
- 警察
- 主な病院
- 量水標
- 水位観測所
- ため池

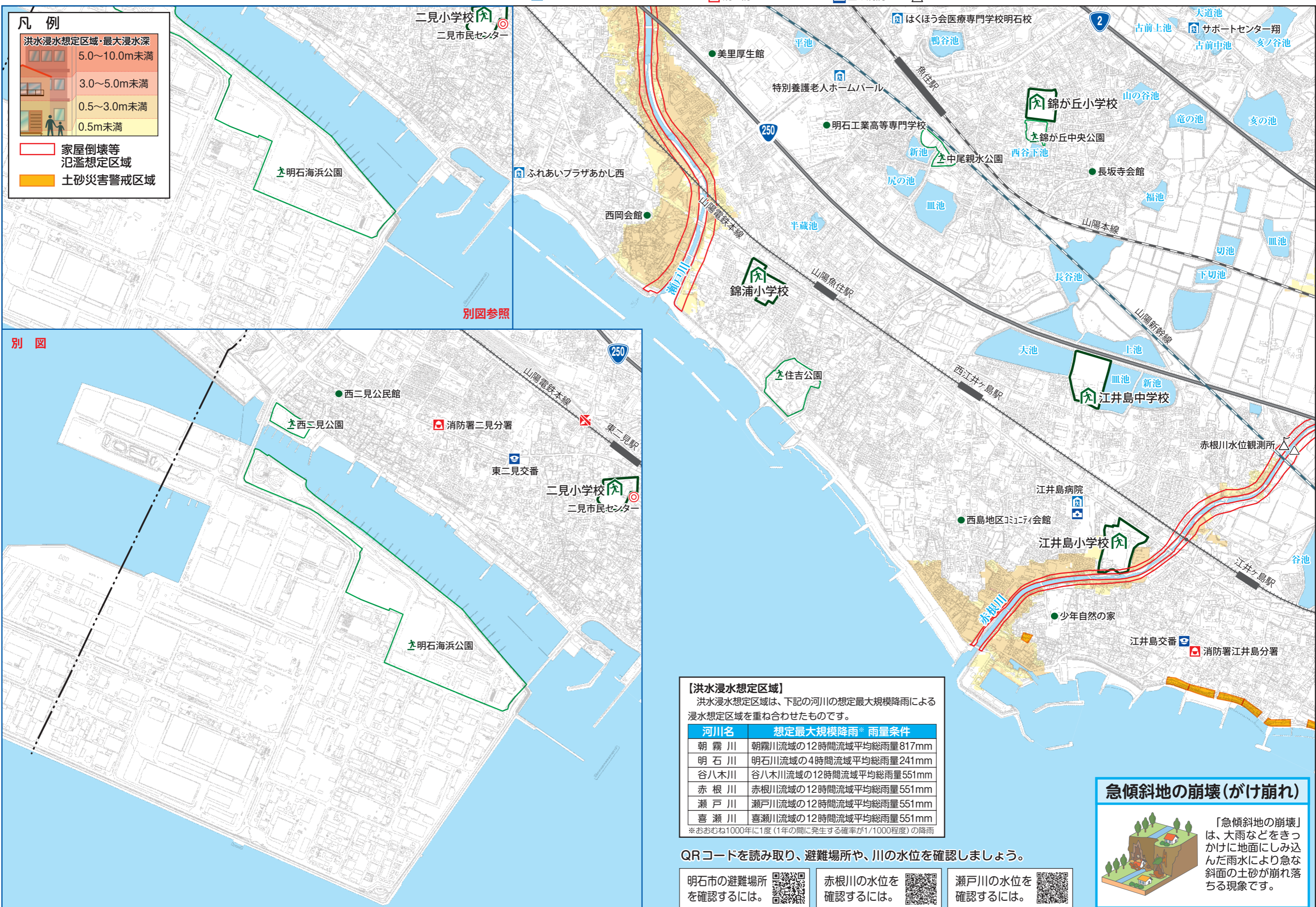
### 凡例

洪水浸水想定区域・最大浸水深

- 5.0~10.0m未満
- 3.0~5.0m未満
- 0.5~3.0m未満
- 0.5m未満

家屋倒壊等  
氾濫想定区域

土砂災害警戒区域



**【洪水浸水想定区域】**  
洪水浸水想定区域は、下記の河川の想定最大規模降雨による浸水想定区域を重ね合わせたものです。

河川名	想定最大規模降雨*雨量条件
朝霧川	朝霧川流域の12時間流域平均総雨量817mm
明石川	明石川流域の4時間流域平均総雨量241mm
谷八木川	谷八木川流域の12時間流域平均総雨量551mm
赤根川	赤根川流域の12時間流域平均総雨量551mm
瀬戸川	瀬戸川流域の12時間流域平均総雨量551mm
喜瀬川	喜瀬川流域の12時間流域平均総雨量551mm

\*おおむね1000年に1度(1年の間に発生する確率が1/1000程度)の降雨

QRコードを読み取り、避難場所や、川の水位を確認しましょう。

明石市の避難場所を確認するには。

赤根川の水位を確認するには。

瀬戸川の水位を確認するには。

### 急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)



1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

QRコードを読み取り、避難場所や、川の水位を確認しましょう。

明石市の避難場所を確認するには。



赤根川の水位を確認するには。



【洪水浸水想定区域】

洪水浸水想定区域は、下記の河川の想定最大規模降雨による浸水想定区域を重ね合わせたものです。

河川名	想定最大規模降雨*雨量条件
朝霧川	朝霧川流域の12時間流域平均総雨量817mm
明石川	明石川流域の4時間流域平均総雨量241mm
谷八木川	谷八木川流域の12時間流域平均総雨量551mm
赤根川	赤根川流域の12時間流域平均総雨量551mm
瀬戸川	瀬戸川流域の12時間流域平均総雨量551mm
喜瀬川	喜瀬川流域の12時間流域平均総雨量551mm

\*おおむね1000年に1度(1年の間に発生する確率が1/1000程度)の降雨

凡例

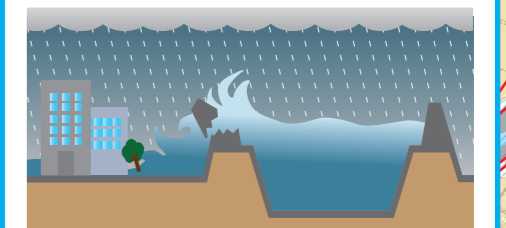
洪水浸水想定区域・最大浸水深

- 5.0~10.0m未満
- 3.0~5.0m未満
- 0.5~3.0m未満
- 0.5m未満

家屋倒壊等  
 氾濫想定区域  
 土砂災害警戒区域

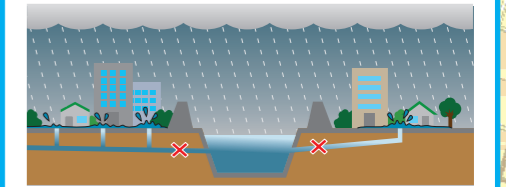
洪水(外水氾濫)

洪水(外水氾濫)は、河川の水位が上昇し、堤防を越えたり破堤する等して、堤防から水があふれ出ることです。



内水氾濫

内水氾濫は、水路や下水道などの排水能力を超える雨が降ったときや、河川や海の水位が高くなったときに、雨水を排水できなくなり、浸水することです。

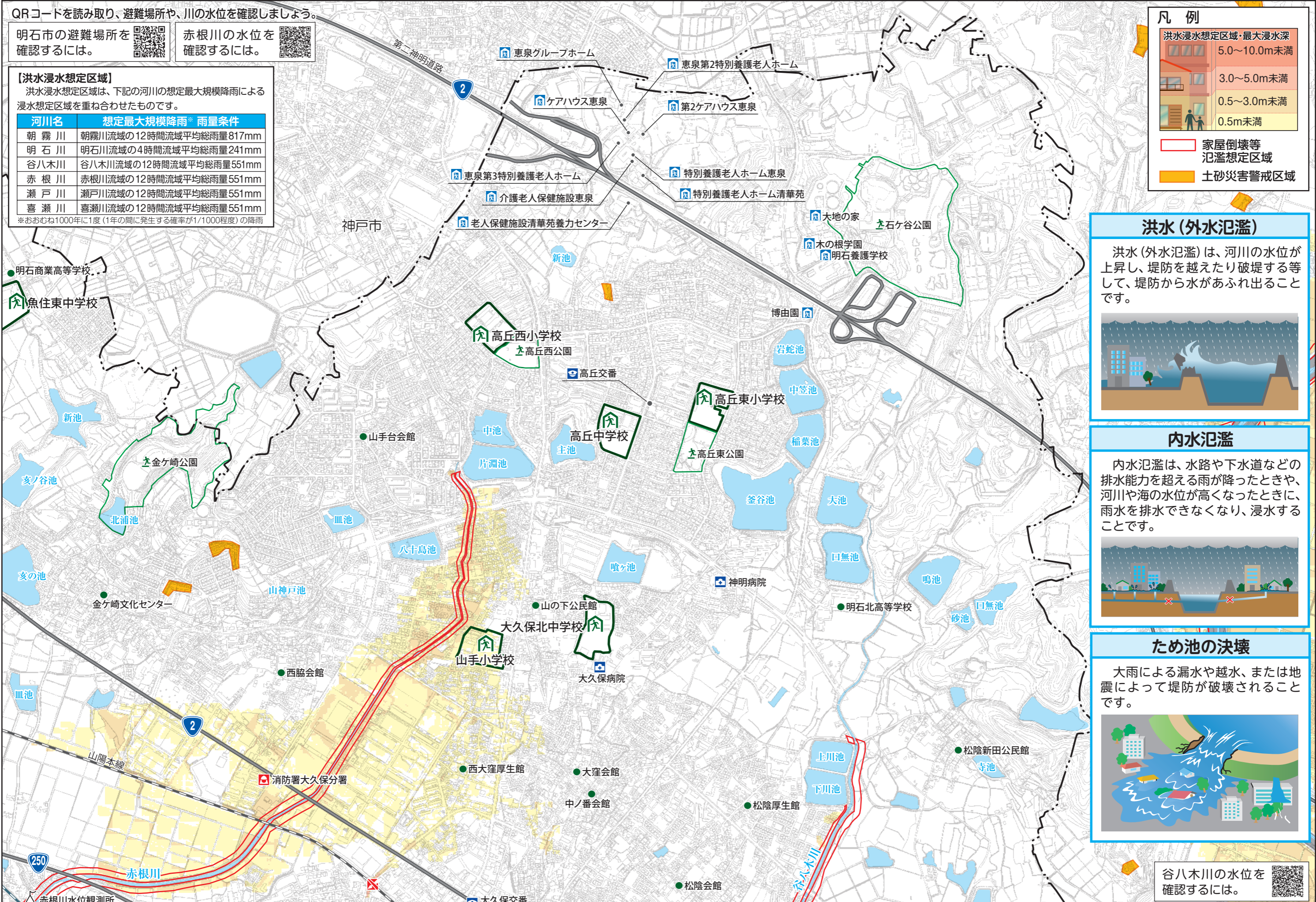


ため池の決壊

大雨による漏水や越水、または地震によって堤防が破壊されることです。



谷八木川の水位を確認するには。

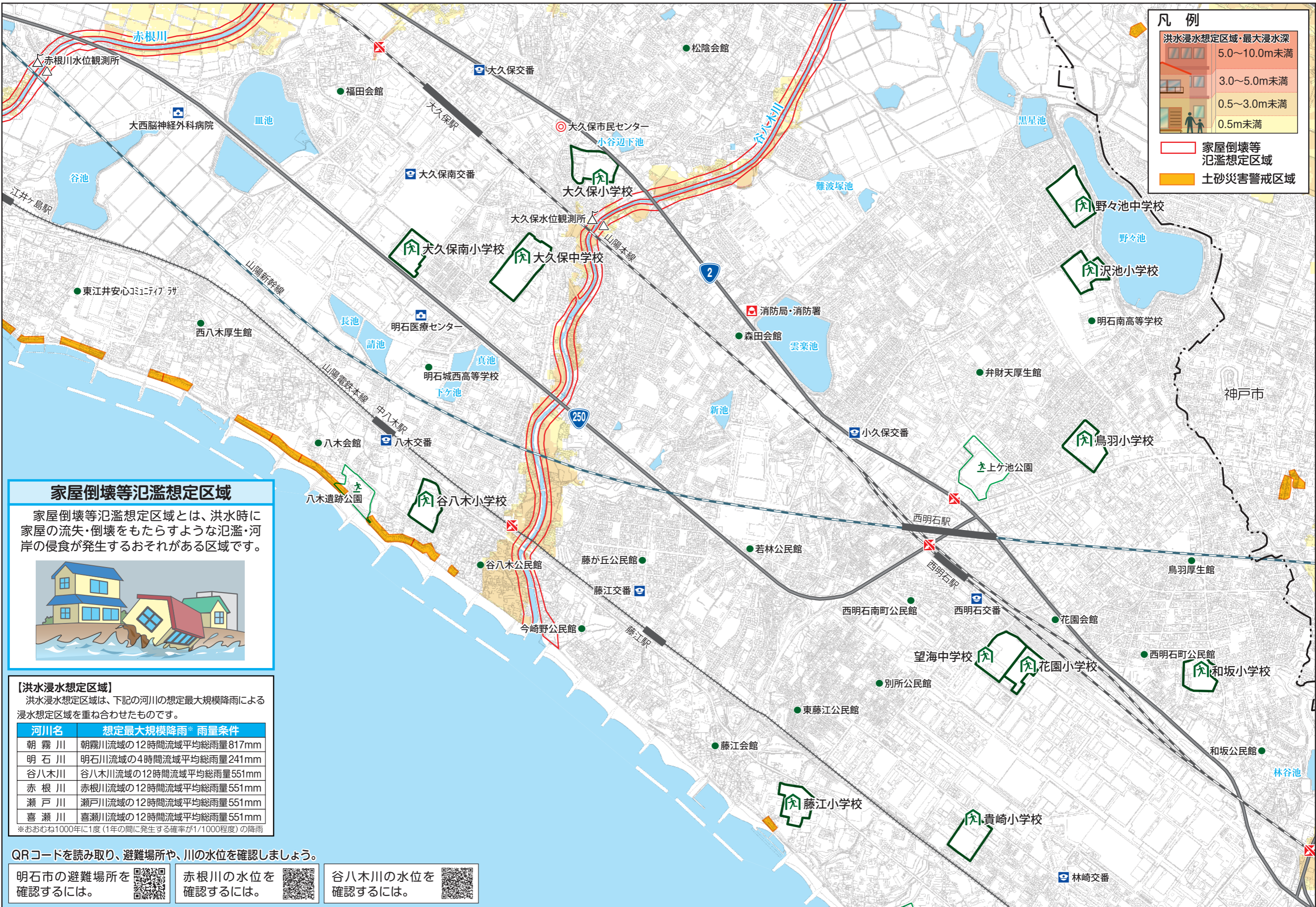


**凡例**

洪水浸水想定区域・最大浸水深

- 5.0~10.0m未満
- 3.0~5.0m未満
- 0.5~3.0m未満
- 0.5m未満

  家屋倒壊等  
 氾濫想定区域  
  土砂災害警戒区域



**家屋倒壊等氾濫想定区域**

家屋倒壊等氾濫想定区域とは、洪水時に家屋の流失・倒壊をもたらすような氾濫・河岸の侵食が発生するおそれがある区域です。



**【洪水浸水想定区域】**

洪水浸水想定区域は、下記の河川の想定最大規模降雨による浸水想定区域を重ね合わせたものです。

河川名	想定最大規模降雨* 雨量条件
朝霧川	朝霧川流域の12時間流域平均総雨量817mm
明石川	明石川流域の4時間流域平均総雨量241mm
谷八木川	谷八木川流域の12時間流域平均総雨量551mm
赤根川	赤根川流域の12時間流域平均総雨量551mm
瀬戸川	瀬戸川流域の12時間流域平均総雨量551mm
喜瀬川	喜瀬川流域の12時間流域平均総雨量551mm

\*おおむね1000年に1度(1年の間に発生する確率が1/1000程度)の降雨

QRコードを読み取り、避難場所や、川の水位を確認しましょう。

明石市の避難場所を確認するには。



赤根川の水位を確認するには。



谷八木川の水位を確認するには。



1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

**凡例**

洪水浸水想定区域・最大浸水深

	5.0~10.0m未満
	3.0~5.0m未満
	0.5~3.0m未満
	0.5m未満

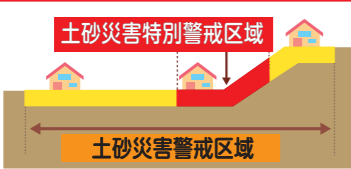
家屋倒壊等  
 氾濫想定区域  
 土砂災害特別警戒区域  
 土砂災害警戒区域



**土砂災害(特別)警戒区域**

**土砂災害警戒区域**  
 土砂災害のおそれがある区域で、警戒区域では危険の周知、警戒避難マニュアルの作成など警戒避難体制の整備が図られます。

**土砂災害特別警戒区域**  
 土砂災害警戒区域のうち建築物に損壊が生じ住民に著しい危害が生じるおそれがある区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制、建築物の移転の勧告及び支援措置などが行われます。



**【洪水浸水想定区域】**

洪水浸水想定区域は、下記の河川の想定最大規模降雨による浸水想定区域を重ね合わせたものです。

河川名	想定最大規模降雨*雨量条件
朝霧川	朝霧川流域の12時間流域平均総雨量817mm
明石川	明石川流域の4時間流域平均総雨量241mm
谷八木川	谷八木川流域の12時間流域平均総雨量551mm
赤根川	赤根川流域の12時間流域平均総雨量551mm
瀬戸川	瀬戸川流域の12時間流域平均総雨量551mm
喜瀬川	喜瀬川流域の12時間流域平均総雨量551mm

\*おおむね1000年に1度(1年の間に発生する確率が1/1000程度)の降雨

QRコードを読み取り、避難場所や、川の水位を確認しましょう。

明石市の避難場所を確認するには。



明石川の水位を確認するには。



明石川流域を防災カメラで確認できます。



1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

1 災害への備え

2 風水害

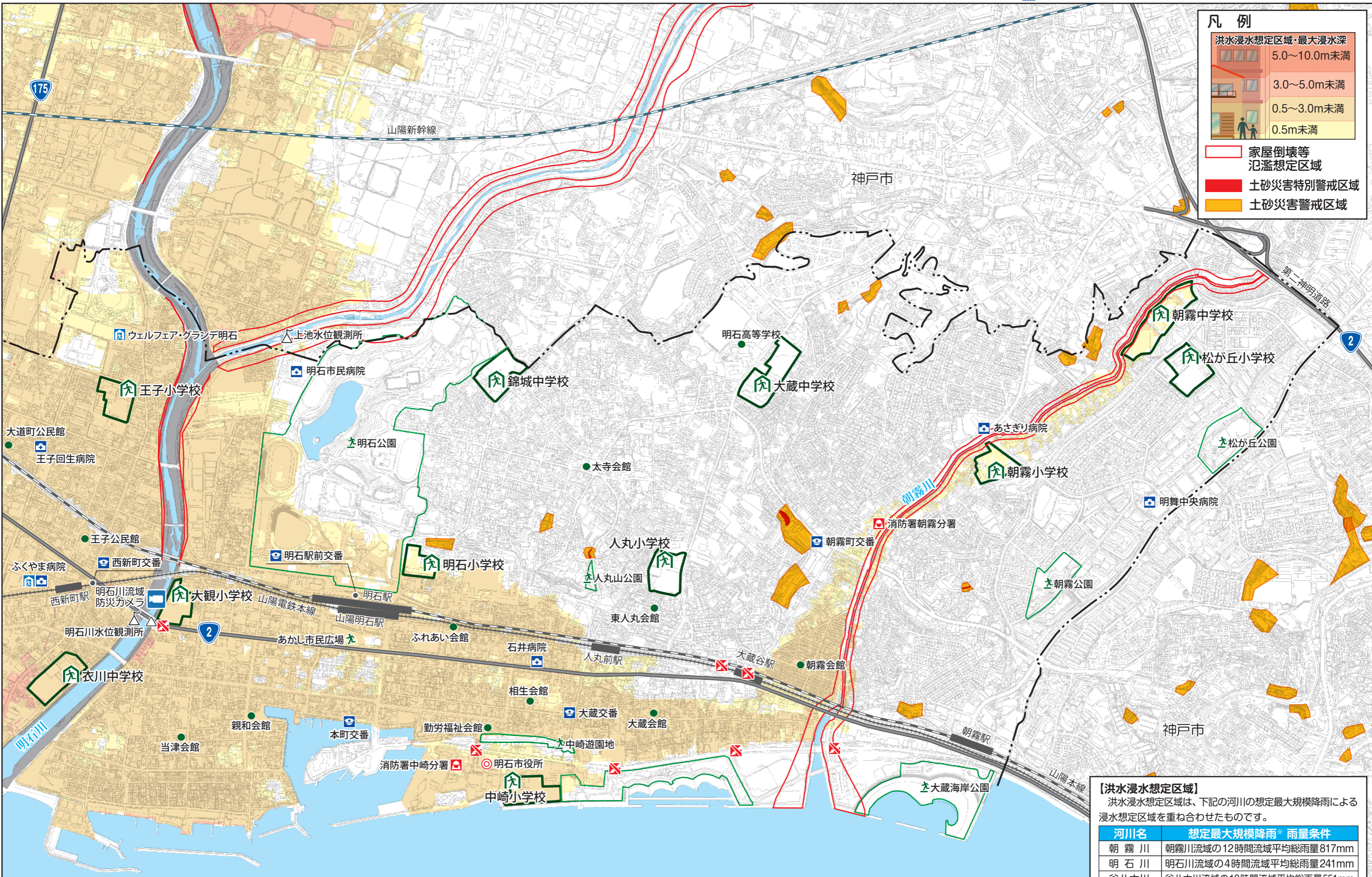
3 地震・津波

**凡例**

洪水浸水想定区域・最大浸水深

5.0~10.0m未満
3.0~5.0m未満
0.5~3.0m未満
0.5m未満

家屋倒壊等  
 氾濫想定区域  
 土砂災害特別警戒区域  
 土砂災害警戒区域



**【洪水浸水想定区域】**  
 洪水浸水想定区域は、下記の河川の想定最大規模降雨による浸水想定区域を重ね合わせたものです。

河川名	想定最大規模降雨* 雨量条件
朝霧川	朝霧川流域の12時間流域平均総雨量817mm
明石川	明石川流域の4時間流域平均総雨量241mm
谷八木川	谷八木川流域の12時間流域平均総雨量551mm
赤根川	赤根川流域の12時間流域平均総雨量551mm
瀬戸川	瀬戸川流域の12時間流域平均総雨量551mm
喜瀬川	喜瀬川流域の12時間流域平均総雨量551mm

\*おおむね1000年に1度(1年の間に発生する確率が1/1000程度)の降雨

QRコードを読み取り、避難場所や、川の水位を確認しましょう。

明石市の避難場所を確認するには。

明石川の水位を確認するには。

明石川流域を防災カメラで確認できます。

1 災害への備え

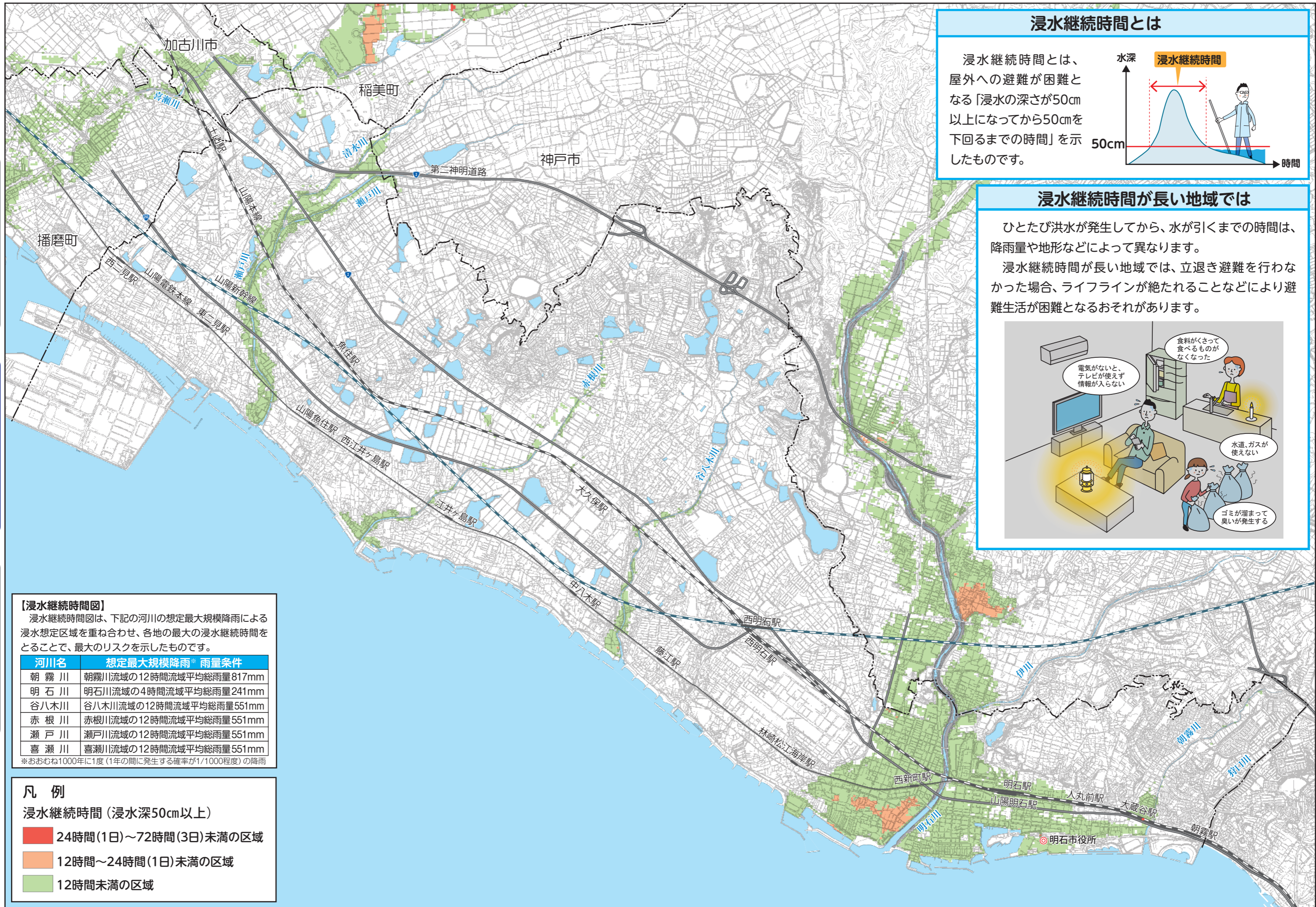
2 風水害

3 地震・津波

1 災害への備え

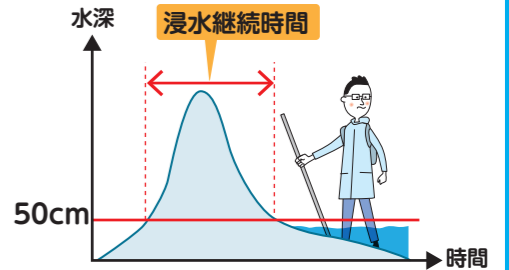
2 風水害

3 地震・津波



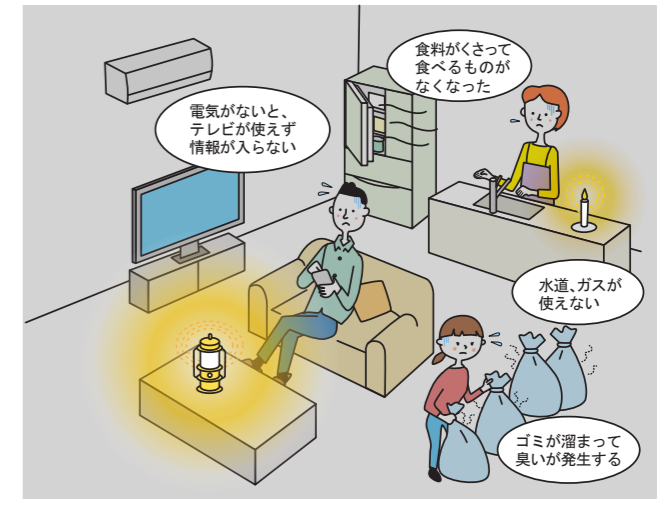
### 浸水継続時間とは

浸水継続時間とは、屋外への避難が困難となる「浸水の深さが50cm以上になってから50cmを下回るまでの時間」を示したものです。



### 浸水継続時間が長い地域では

ひとたび洪水が発生してから、水が引くまでの時間は、降雨量や地形などによって異なります。  
 浸水継続時間が長い地域では、立退き避難を行わなかった場合、ライフラインが絶たれることなどにより避難生活が困難となるおそれがあります。



**【浸水継続時間図】**  
 浸水継続時間図は、下記の河川の想定最大規模降雨による浸水想定区域を重ね合わせ、各地の最大の浸水継続時間とすることで、最大のリスクを示したものです。

河川名	想定最大規模降雨* 雨量条件
朝霧川	朝霧川流域の12時間流域平均総雨量817mm
明石川	明石川流域の4時間流域平均総雨量241mm
谷八木川	谷八木川流域の12時間流域平均総雨量551mm
赤根川	赤根川流域の12時間流域平均総雨量551mm
瀬戸川	瀬戸川流域の12時間流域平均総雨量551mm
喜瀬川	喜瀬川流域の12時間流域平均総雨量551mm

\*おおむね1000年に1度(1年の間に発生する確率が1/1000程度)の降雨

- 凡例**  
 浸水継続時間(浸水深50cm以上)
- 24時間(1日)~72時間(3日)未満の区域
  - 12時間~24時間(1日)未満の区域
  - 12時間未満の区域

1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

このマップは、最大規模の高潮による浸水想定区域を示したマップです。兵庫県が実施したシミュレーションに基づいて作成しています。

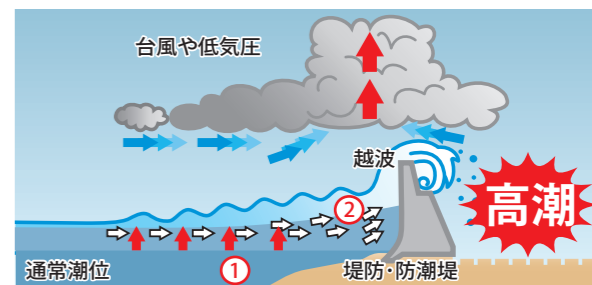
日本に来る台風の多くは、赤道付近の海上で発生し、勢力を拡大しながら日本に接近します。近年は地球温暖化の影響による海水温の上昇などのため、台風が巨大化しており、高潮による被害が激化する可能性があります。

「もしも高潮が発生したら…」を想定し、どの程度の被害となるのか、発生しそうな時に何をすればよいのか、日頃から何に気を付けて備えておくべきなのかについて考えてみましょう。

高潮のメカニズム

高潮は、「吸い上げ」や「吹き寄せ」という現象により、海水が堤防や防潮堤を越えたり、破壊して発生する浸水です。これらの現象が満潮時と重なると、より一層被害は大きくなります。

- ①吸い上げとは 台風など低気圧が接近したときに、空気が海面を押さえつける力が弱くなり海面が持ち上げられること。
②吹き寄せとは 海上から海岸に向かって風が吹き続けることにより、海面が高くなること(風が長く吹き続けるほど海面は高くなります)。



注意する場所 河川沿い

高潮は河川を遡上します。そのため、海から離れた場所でも河川を遡上してきた高潮により氾濫する可能性があります。台風襲来時には、大雨で河川の水位も増大しており、大変危険です。



注意する場所 港内

港内では波と波がぶつかりあい、さらに波が大きくなる場合があります。



【高潮浸水想定区域】

高潮浸水想定区域は、日本に接近した想定最大規模\*の高潮による浸水区域や深さを示したものです。\*室戸台風相当の中心気圧(910hPa)、伊勢湾台風相当の半径(75km)・移動速度(時速73km)の台風が、満潮時に潮位偏差が最大となるようなコースで接近することを想定。\*堤防等の全ての防護施設が破壊されることを基本とするなど最悪の事態を想定。



Table with 2 columns: Inundation depth and corresponding color coding. 5.0~10.0m未満 (Red), 3.0~5.0m未満 (Orange), 0.5~3.0m未満 (Yellow), 0.5m未満 (Light Green).

1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

# (3) 風水害(高潮)

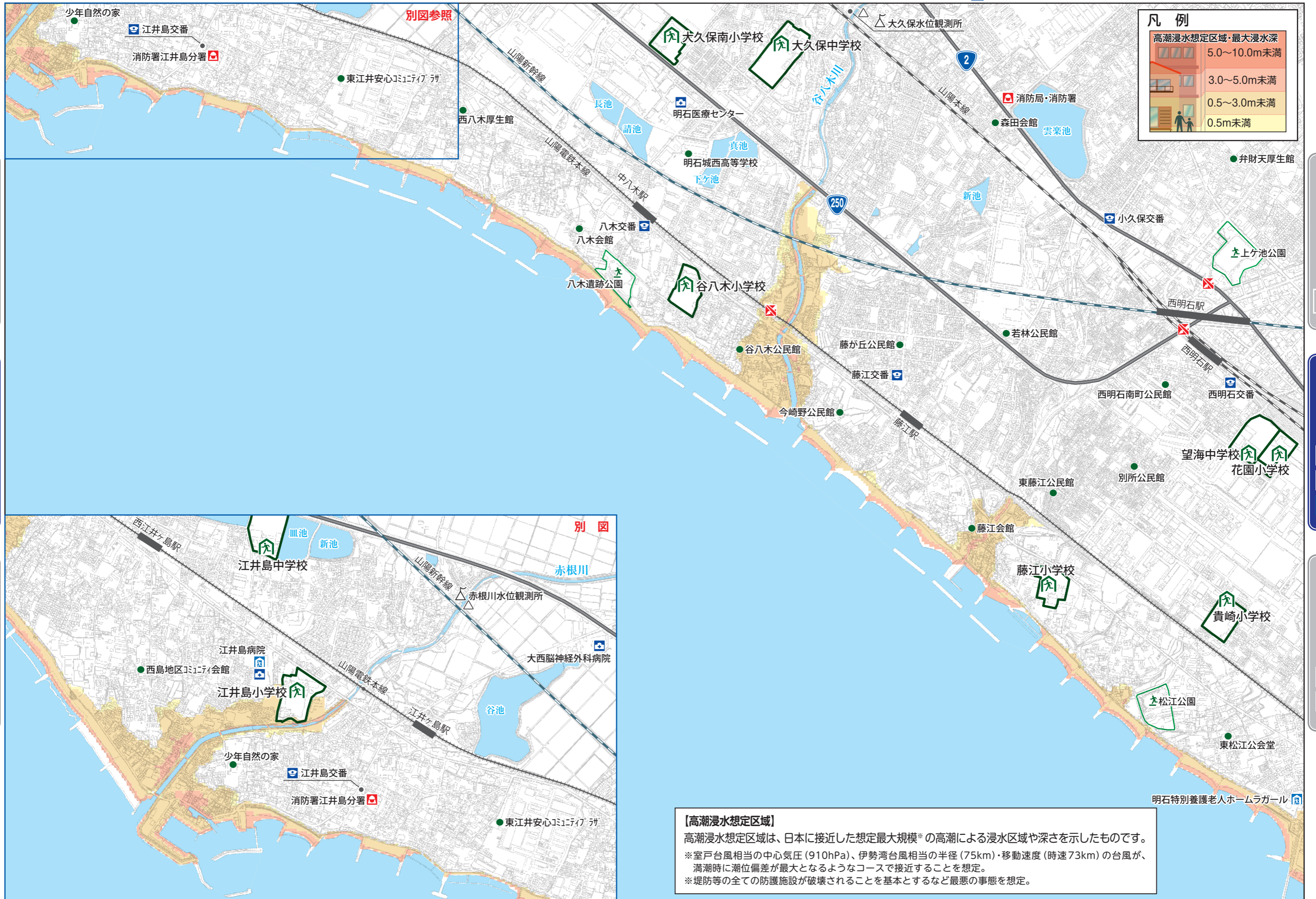
## ② 大久保、西明石地域

- 避難場所
- 指定避難所(小・中学校等)
- 避難所(公共施設等)
- 福祉避難所
- 帰宅困難者一時滞在施設
- 市役所・市民センター
- 消防
- 警察
- 主な病院
- 量水標
- 水位観測所
- アンダーパス・地下道
- ため池

**凡例**

高潮浸水想定区域・最大浸水深

	5.0~10.0m未満
	3.0~5.0m未満
	0.5~3.0m未満
	0.5m未満



**【高潮浸水想定区域】**  
 高潮浸水想定区域は、日本に接近した想定最大規模\*の高潮による浸水区域や深さを示したものです。  
 \*室戸台風相当の中心気圧(910hPa)、伊勢湾台風相当の半径(75km)・移動速度(時速73km)の台風が、満潮時に潮位偏差が最大となるようなコースで接近することを想定。  
 \*堤防等の全ての防護施設が破壊されることを基本とするなど最悪の事態を想定。

1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

- 避難場所
- 指定避難所(小・中学校等)
- 避難所(公共施設等)
- 福祉避難所
- 帰宅困難者一時滞在施設
- 市役所・市民センター
- 消防
- 警察
- 主な病院
- 量水標
- 水位観測所
- アンダーパス・地下道
- ため池

凡例

高潮浸水想定区域・最大浸水深	5.0~10.0m未満
	3.0~5.0m未満
	0.5~3.0m未満
	0.5m未満



【高潮浸水想定区域】

高潮浸水想定区域は、日本に接近した想定最大規模\*の高潮による浸水区域や深さを示したものです。  
 \*室戸台風相当の中心気圧(910hPa)、伊勢湾台風相当の半径(75km)・移動速度(時速73km)の台風が、満潮時に潮位偏差が最大となるようなコースで接近することを想定。  
 \*堤防等の全ての防護施設が破壊されることを基本とするなど最悪の事態を想定。

QRコードを読み取り、避難場所や、川の水位を確認しましょう。

明石川流域を防災カメラで確認できます。



1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

1 災害への備え

2 風水害

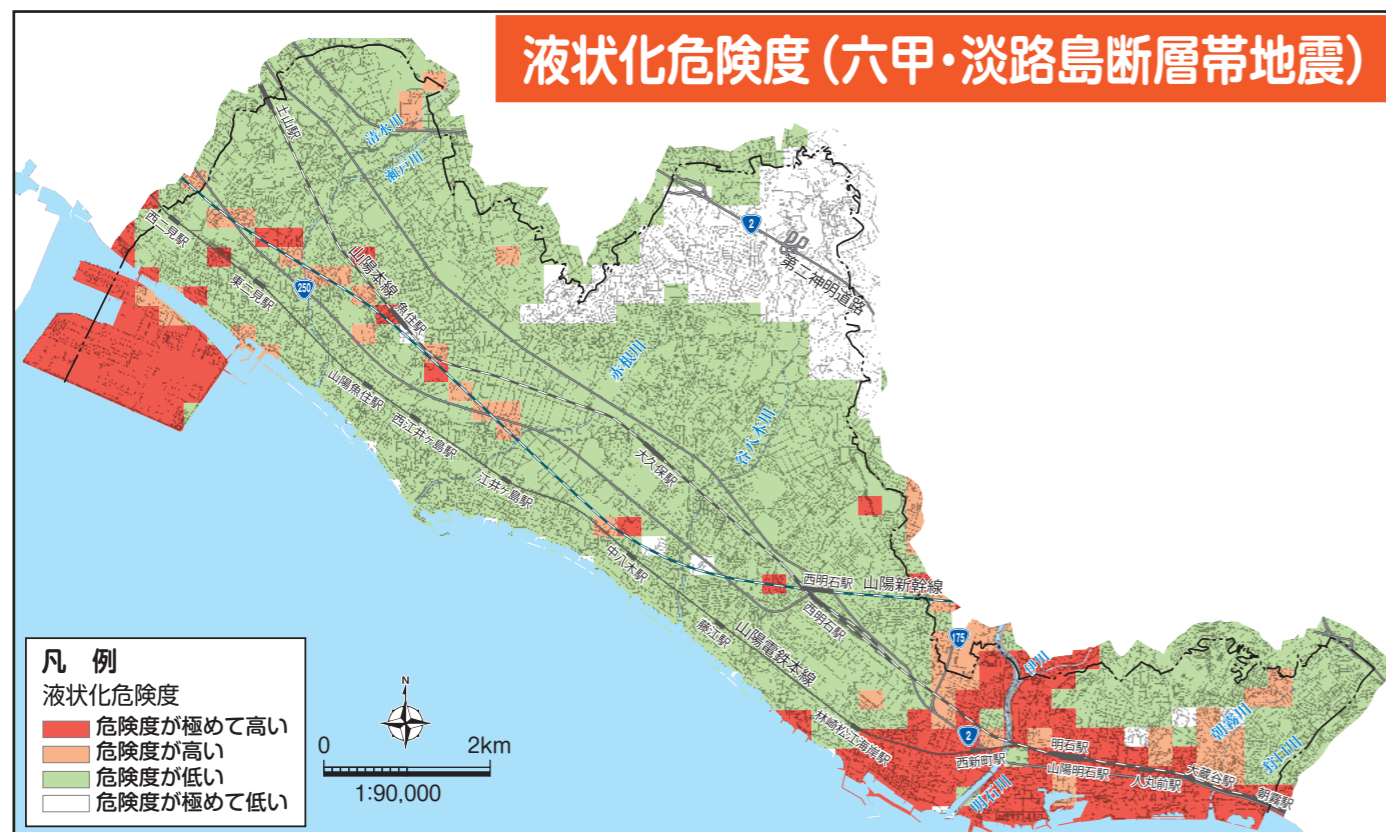
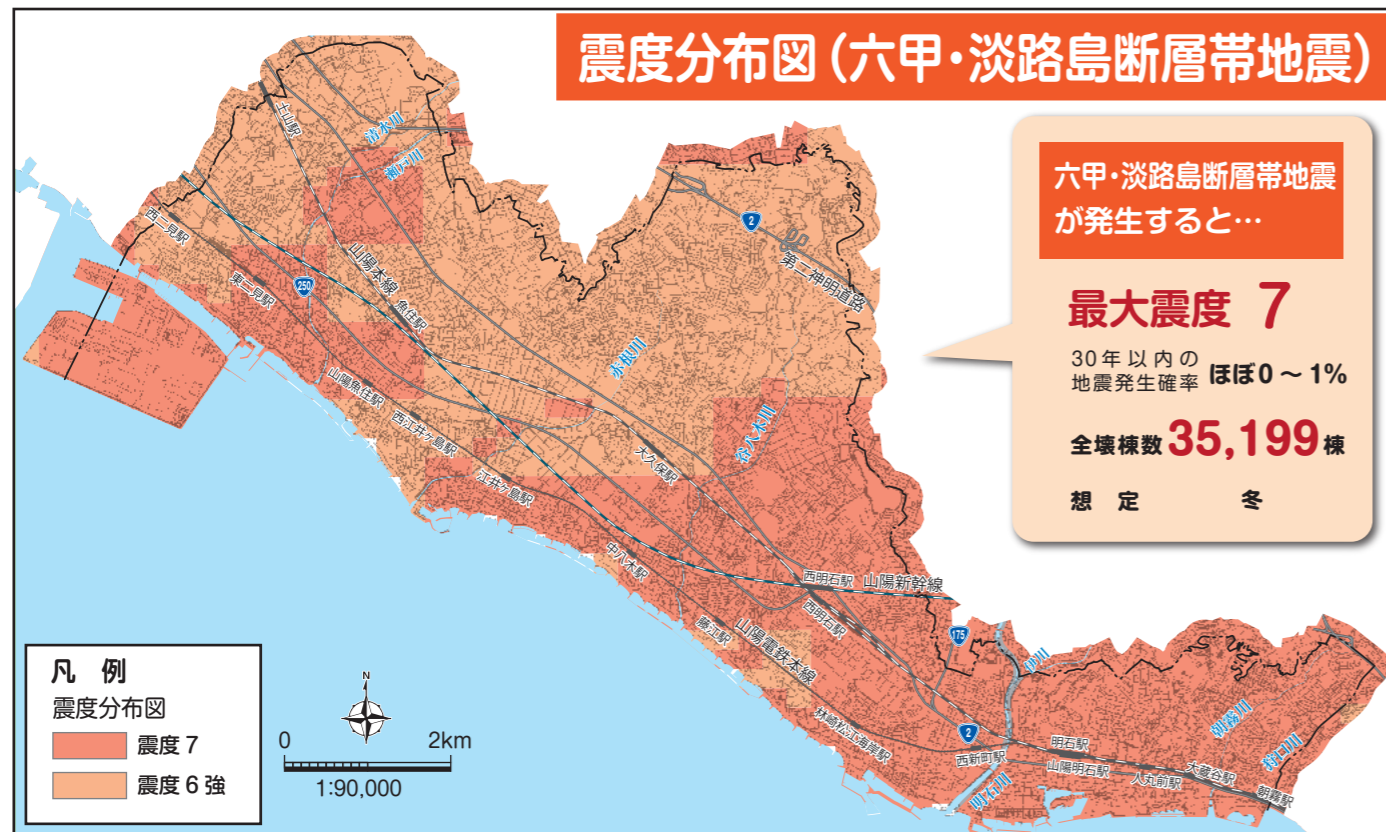
3 地震・津波

## (1)市に大きな影響を及ぼす地震

### 【六甲・淡路島断層帯地震】

六甲・淡路島断層帯地震(六甲山南縁-淡路島東岸)を震源とする地震が発生した時に想定される震度、液状化危険度を一辺が約250mメッシュで示したものです。

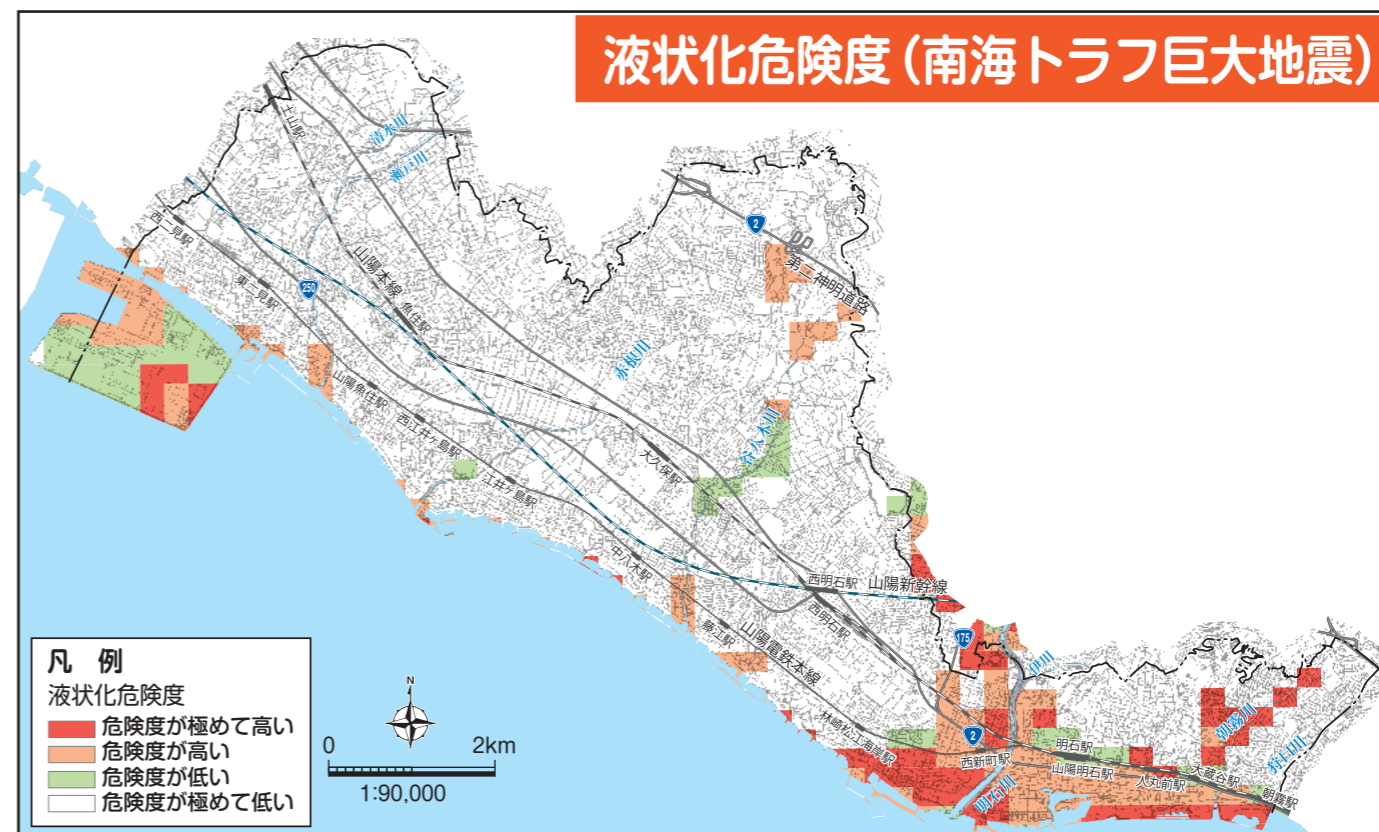
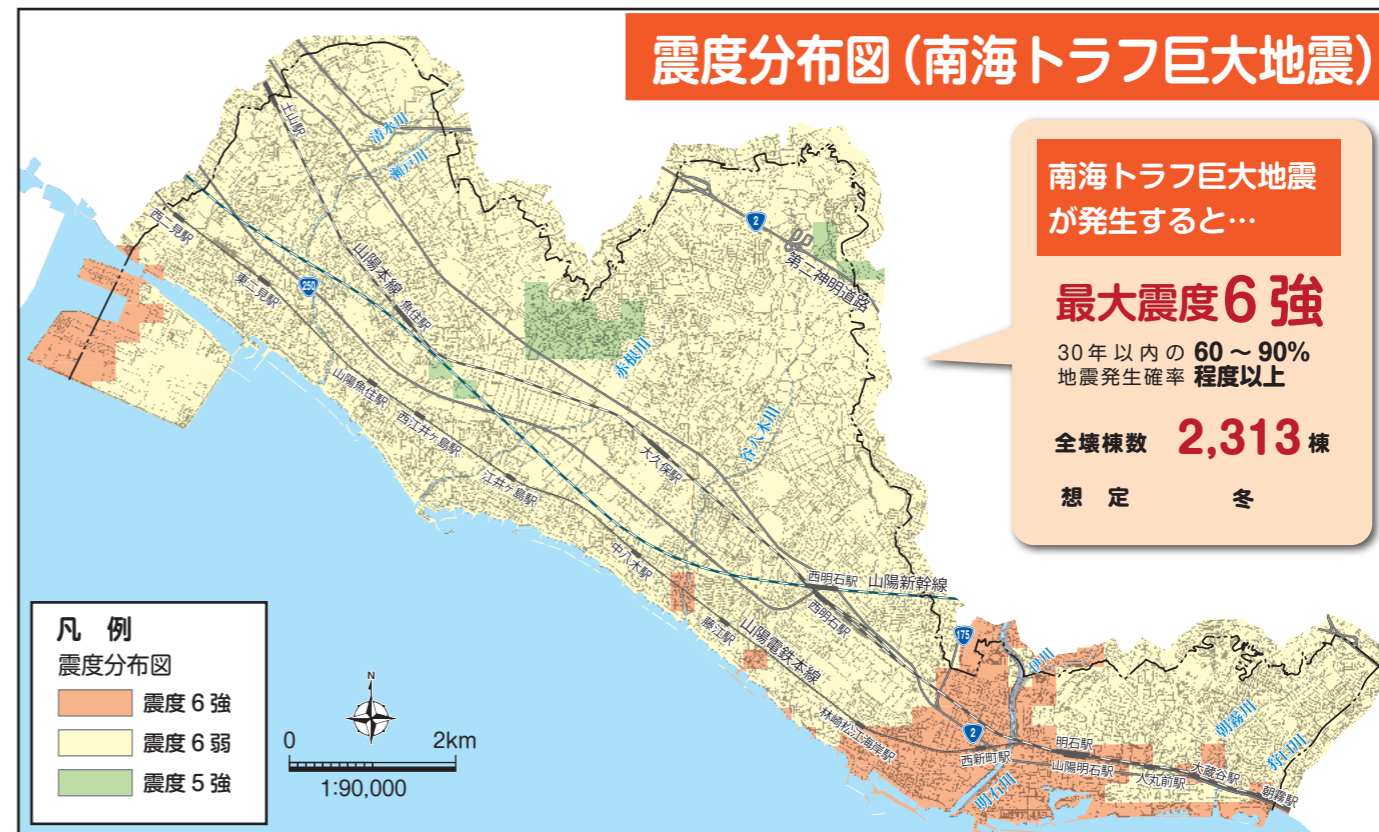
(兵庫県地震被害想定(内陸型活断層) 平成21～22年)



### 【南海トラフ巨大地震】

南海トラフを震源とする巨大地震が発生した時に想定される震度、液状化危険度を一辺が約250mメッシュで示したものです。

(兵庫県 南海トラフ巨大地震津波被害想定 平成26年)



1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

## (2) 地震時の行動

### 地震発生

身の安全を確保！

#### 緊急地震速報！

#### シェイクアウト



まず低く 頭を守り 動かない

#### 寝ていたら



布団や枕で頭を守り、家具が倒れてこないところに身を伏せましょう。

#### 買い物中なら



買い物カゴや鞆で頭を守り、店員の指示に従いましょう。

#### 電車に乗っていたら



吊革や手すりにつかまり、体が放り出されないようにしましょう。

#### 仕事・授業中なら



本棚やロッカーが倒れたり、窓ガラスが割れたりするので注意しましょう。

#### ビル街を歩いていたら



ガラスの破片、看板などに注意しながら近くの安全な場所に避難しましょう。

#### 住宅地を歩いていたら



ブロック塀・門柱の転倒、ガラス・瓦の落下、切れた電線に注意しましょう。

1分～2分

火の元・家族の安全を確認

揺れがおさまったら家族で声を掛け合い、お互いの安全確認！

火の元の確認・初期消火



靴を履く(ガラスの破片などから足を守ります。)



出口を確保



非常持出品の用意を！  
ガスの元栓、電気のブレーカーを切る！



5分～10分

正しい情報をつかむ  
津波予報は地震発生から約3分で発表

大きな地震の後には、引き続き揺れが発生する可能性があります！

テレビ・ラジオなどで正しい情報を確認！



#### テレビ・ラジオ

NHKなどのデータ放送や、ラジオ各局で地域の災害情報が流れます。

#### 防災行政無線、広報車

屋外スピーカーや広報車などで緊急情報をお知らせします。

#### 緊急速報メール

避難指示発令など緊急度の高い情報を、市内に存在する携帯電話(ドコモ、au、ソフトバンク、楽天モバイル)に一斉送信します。

#### 防災ネットあかし

あらかじめ登録をした携帯電話などへ、緊急情報などの内容を配信します。

情報の入手方法は裏表紙をご覧ください

10分～数時間

状況に応じて冷静に対応

家屋倒壊の危険などあれば、避難！

隣近所の安否確認



各町内会、自治会で安否確認を



地域ぐるみで協力し合って救急、救護、初期消火



避難生活  
または  
自宅で生活

自宅での生活が可能な場合



自宅での生活が不可能な場合



避難所等へ

避難所生活は、避難者の方々の共同生活となります。マナーとルールを守り、みんなで支え合いましょう。



南海トラフ巨大地震発生後、

### 津波

1 mの津波が最短で115分後に  
最高津波水位2 mの津波が到達する恐れ、  
標高3 m以下の場所におられる方は、  
地震発生後60分までに、  
「山陽電鉄よりも北へ」避難してください！

- 東部地区 (明石小学校区) → 人丸小学校、明石公園の高台など
- 東部地区 (明石小学校区を除く) → JR線路より北側
- 西部地区 → 山陽電鉄線路より北側

#### チェック

- あなたの家の構造は？ 【木造・鉄骨・鉄筋】
- 津波 標高3mの  ライン内  ライン外
- 戸建て住宅  集合住宅( 階建ての 階)
- 避難先までの移動時間 【      】分

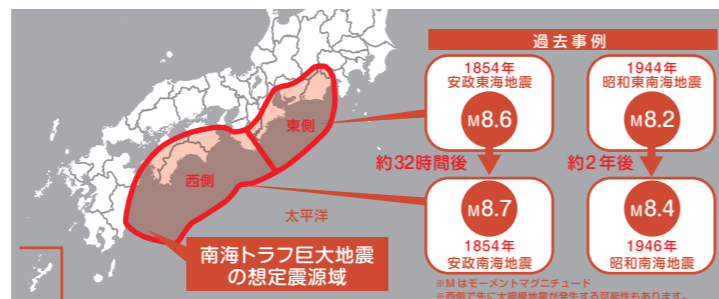
## (3)南海トラフ地震臨時情報

### 南海トラフ地震臨時情報とは

過去、南海トラフでは想定震源域の東側と西側において、時間差で大規模地震が発生した事例があります。

- 1854年 安政東海地震と安政南海地震  
南海トラフの東側で地震が発生した約32時間後に、西側でも地震が発生
- 1944年 昭和東南海地震と1946年 昭和南海地震  
南海トラフの東側で地震が発生した約2年後に、西側でも地震が発生

地震は一度では終わらないかも  
～時間差で起きる場合も～

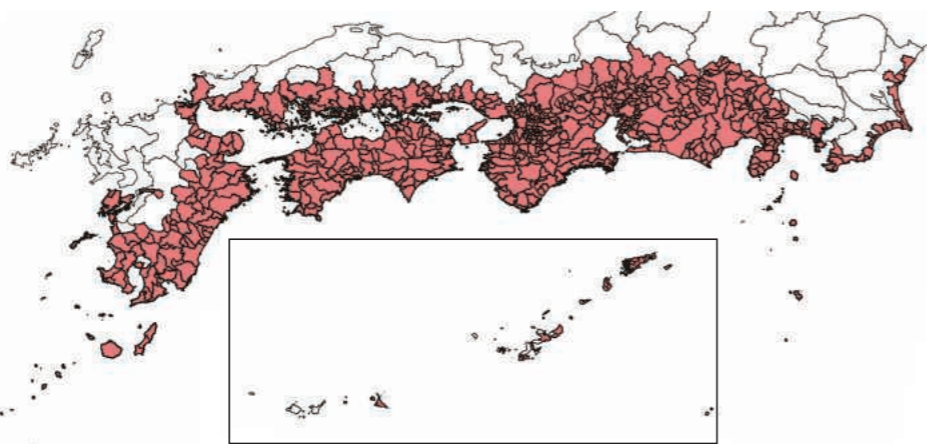


出典：内閣府 気象庁 南海トラフ地震—その時の備え—

過去の事例のような時間差で発生する大規模地震に備えるため、想定震源域内で大規模地震や地殻変動など異常な現象が観測された場合に、気象庁より南海トラフ地震臨時情報が発表されます。南海トラフ地震臨時情報は南海トラフ全域を対象に地震発生の可能性の高まりについてお知らせするもので、例えば、南海トラフ沿いの東側で地震が発生し、西側でも地震が続発する(後発地震)可能性が高まった場合などに発表されます。臨時情報が発表された際は、後発地震に備え、国や県・明石市などからの呼びかけに応じた防災対応をとりましょう。

### 南海トラフ地震で大きな被害が見込まれる地域

南海トラフ地震  
防災対策推進地域



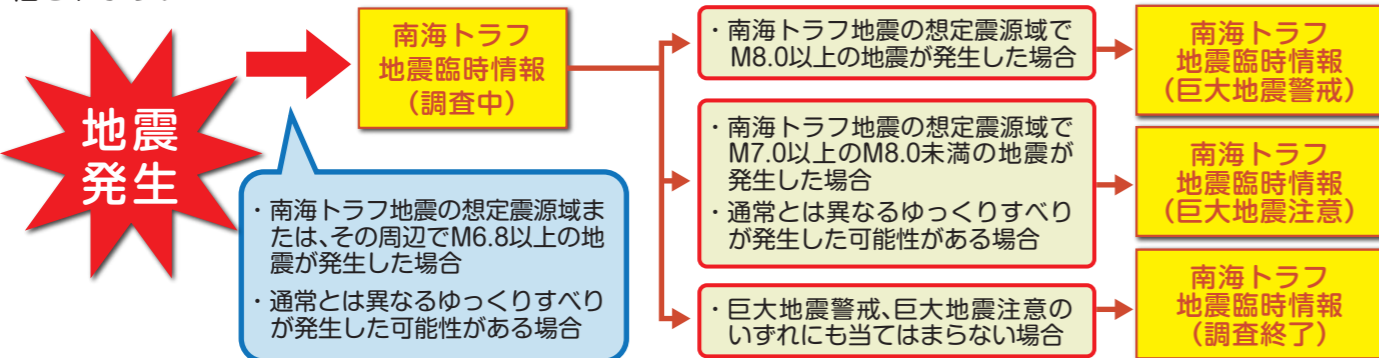
出典：内閣府 気象庁 南海トラフ地震—その時の備え—

### 指定基準の概要

- 震度6弱以上の地域
- 津波高3m以上で海岸堤防が低い地域
- 防災体制の確保、過去の被災履歴への配慮

### 南海トラフ地震臨時情報の種類

南海トラフ地震臨時情報は、南海トラフ沿いで発生した異常な現象に応じて、キーワードを付して発表されます。例えば、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)といった形で発表されます。地震発生から5～30分で発生源や地震動・地殻変動の様子を調査し、巨大地震に対して警戒・注意が必要であるか情報が発信されます。



### 南海トラフ地震臨時情報が発表されたら

#### 南海トラフ地震臨時情報(調査中)

##### 発生後

- 南海トラフ地震における大規模地震が時間差で発生するなど、防災対応をとる必要があるか調査を行っています。今後の情報発表に留意しましょう。

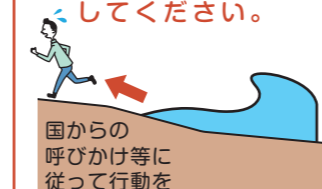


#### 南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)

防災対応をとる必要があります

##### 2時間程度～1週間

- 日頃からの地震への備えを再確認しましょう。
- 津波からの避難が間に合わない一部の地域では引き続き1週間避難を継続してください。



##### 1週間～2週間

- 警戒措置を解除し、さらに1週間、地震への注意措置をとる。

- 引き続き地震の発生に備えましょう。



##### 2週間～

- 地震の発生に注意しながら通常の生活を送ってください。ただし、大規模地震が起きる可能性がなくなったわけではないことに留意しましょう。

#### 南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)

防災対応をとる必要があります

##### 2時間程度～1週間

- 日頃からの地震への備えを再確認しましょう。

##### 1週間～2週間

- 地震の発生に注意しながら通常の生活を送ってください。ただし、大規模地震が起きる可能性がなくなったわけではないことに留意しましょう。

##### 2週間～

#### 南海トラフ地震臨時情報(調査終了)

防災対応をとる必要はありません

- 通常の生活を送ってください。ただし、大規模地震が起きる可能性がなくなったわけではありませんので、気をつけてください。

南海トラフ地震対策について  
(内閣府)



南海トラフ地震について  
(気象庁)



(4) 津波

① 二見、魚住、大久保地域

- 避難場所
- 津波一時避難ビル
- 指定避難所(小・中学校等)
- 避難所(公共施設等)
- 福祉避難所
- 市役所・市民センター
- 消防
- 警察
- 主な病院
- アンダーパス・地下道
- ため池

**凡例**


- 津波浸水想定区域
- 土砂災害警戒区域

標高

0 3m 10m 20m

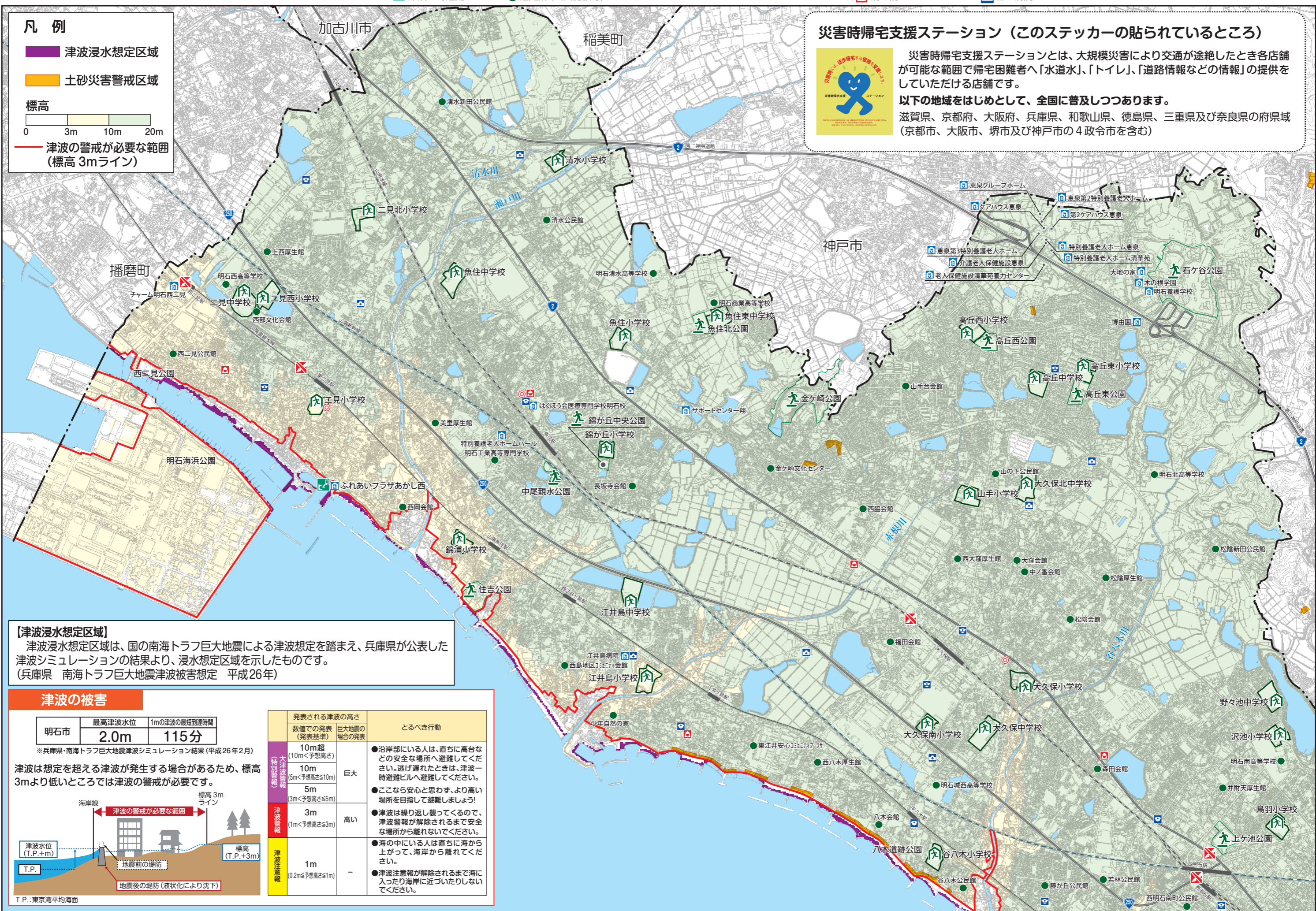
津波の警戒が必要な範囲(標高3mライン)

**災害時帰宅支援ステーション (このステッカーの貼られているところ)**



災害時帰宅支援ステーションとは、大規模災害により交通が途絶したとき各店舗が可能な範囲で帰宅困難者へ「水道水」、「トイレ」、「道路情報などの情報」の提供をしていただける店舗です。

**以下の地域をはじめとして、全国に普及しつつあります。**  
滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、徳島県、三重県及び奈良県の府県域(京都市、大阪市、堺市及び神戸市の4政令市を含む)



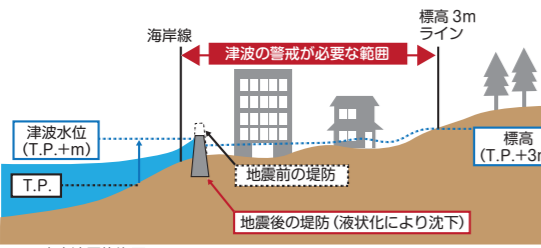
**[津波浸水想定区域]**  
津波浸水想定区域は、国の南海トラフ巨大地震による津波想定を踏まえ、兵庫県が公表した津波シミュレーションの結果より、浸水想定区域を示したものです。(兵庫県 南海トラフ巨大地震津波被害想定 平成26年)

**津波の被害**

明石市	最高津波水位	1mの津波の最短到達時間
	2.0m	115分

※兵庫県・南海トラフ巨大地震津波シミュレーション結果(平成26年2月)

津波は想定を超える津波が発生する可能性があるため、標高3mより低いところでは津波の警戒が必要です。



発表される津波の高さ	数値での発表(発表基準)	巨大地震の場合の発表	とるべき行動
10m超(10m<予想高さ)	10m(5m<予想高さ≤10m)	巨大	●沿岸部にいる人は、直ちに高台などの安全な場所へ避難してください。逃げ遅れたときは、津波一時避難ビルへ避難してください。
5m(3m<予想高さ≤5m)	5m	高い	●ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう!
3m(1m<予想高さ≤3m)	3m		●津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
1m(0.2m<予想高さ≤1m)	1m	-	●海の中にいる人は直ちに海から上がって、海岸から離れてください。 ●津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないでください。

1 災害への備え

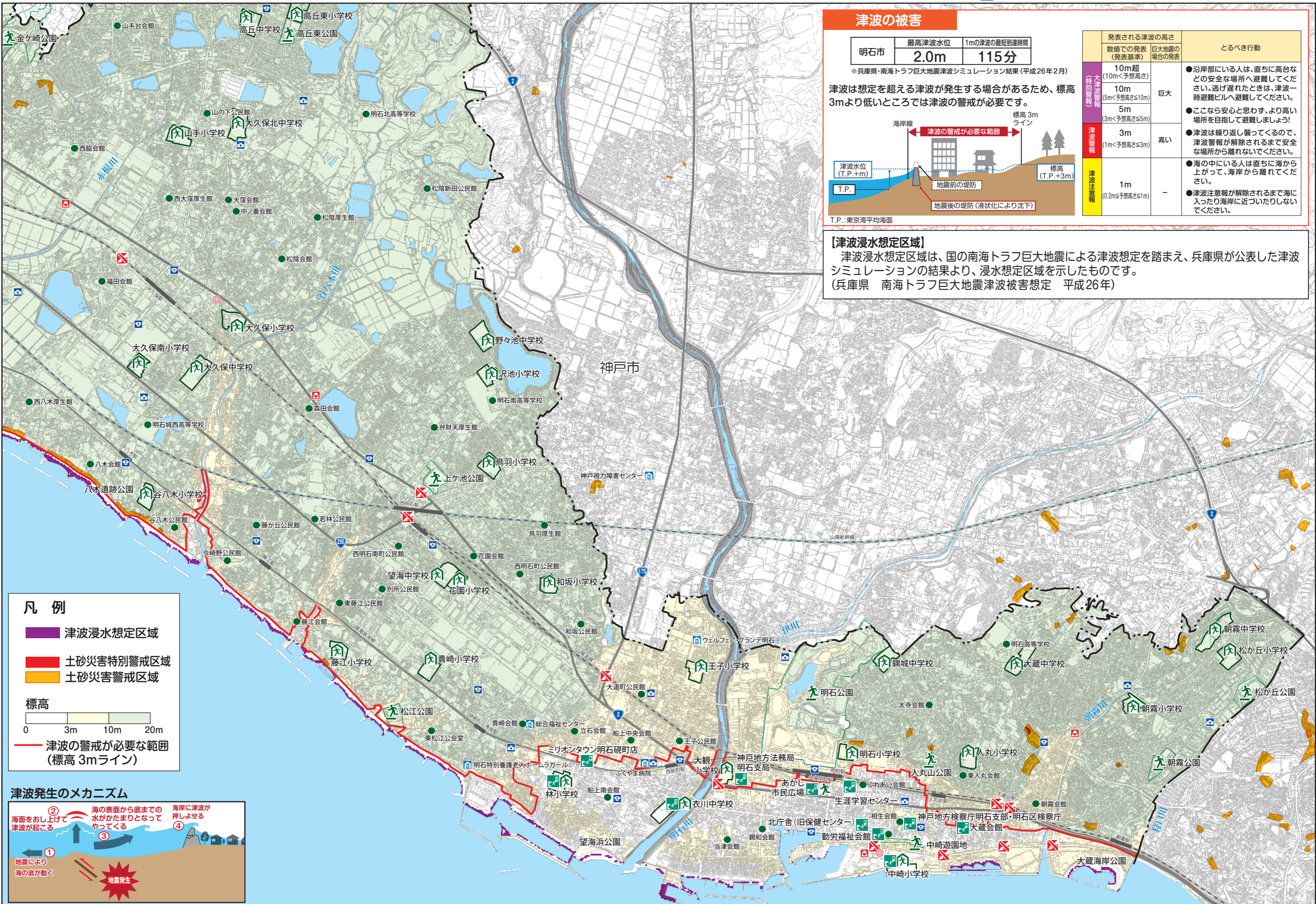
2 風水害

3 地震・津波

1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

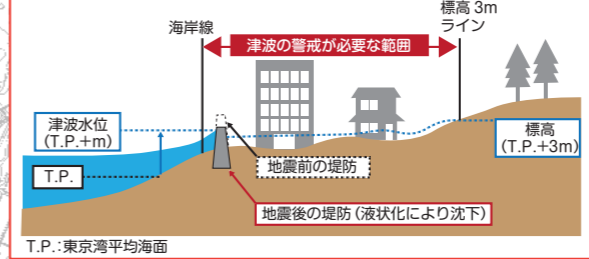


津波の被害

明石市	最高津波水位	1mの津波の最短到達時間
	2.0m	115分

※兵庫県・南海トラフ巨大地震津波シミュレーション結果(平成26年2月)

津波は想定を超える津波が発生する可能性があるため、標高3mより低いところでは津波の警戒が必要です。



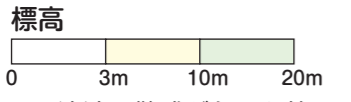
【津波浸水想定区域】

津波浸水想定区域は、国の南海トラフ巨大地震による津波想定を踏まえ、兵庫県が公表した津波シミュレーションの結果より、浸水想定区域を示したものです。(兵庫県 南海トラフ巨大地震津波被害想定 平成26年)

発表される津波の高さ 数値での発表 (発表基準)	巨大地震の 場合の発表	とるべき行動
10m超 (10m<予想高さ)	巨大	●沿岸部にいる人は、直ちに高台などの安全な場所へ避難してください。逃げ遅れたときは、津波一時避難ビルへ避難してください。
10m (5m<予想高さ≤10m)		
5m (3m<予想高さ≤5m)		
3m (1m<予想高さ≤3m)	高い	●津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
1m (0.2m<予想高さ≤1m)	-	●海の中にいる人は直ちに海から上がって、海岸から離れてください。 ●津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないでください。

凡例

- 津波浸水想定区域
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域



津波発生メカニズム



1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

# 避難場所一覧表


## 指定避難所 (小・中学校)

地域名	施設名称	電話番号	標高 (m)	使用区分						
				内水 氾濫	洪水	高潮	がけ 崩れ	地震	津波	大規模 な火事
二見	二見中学校	918-5930	12.0	○	○	○	○	○	○	○
	二見北小学校	918-5825	17.0	○	○	○	○	○	○	○
	二見小学校	918-5820	9.6	○	○	○	○	○	○	○
	二見西小学校	918-5830	14.4	○	○	○	○	○	○	○
魚住	魚住東中学校	918-5895	51.2	○	○	○	○	○	○	○
	魚住中学校	918-5890	28.3	○	○	○	○	○	○	○
	錦が丘小学校	918-5770	37.8	○	○	○	○	○	○	○
	魚住小学校	918-5760	41.9	○	○	○	○	○	○	○
大久保	清水小学校	918-5765	26.9	○	○	○	○	○	○	○
	錦浦小学校	918-5775	4.5	○	○	○	○	○	○	○
	大久保中学校	918-5870	18.5	○	○	○	○	○	○	○
	大久保北中学校	918-5875	25.8	○	○	○	○	○	○	○
	高丘中学校	918-5880	52.5	○	○	○	○	○	○	○
	江井島中学校	918-5885	14.4	○	○	○	○	○	○	○
	大久保小学校	918-5690	10.9	○	○	○	○	○	○	○
	大久保南小学校	918-5695	17.4	○	○	○	○	○	○	○
	山手小学校	918-5745	25.1	○	○	○	○	○	○	○
	高丘東小学校	918-5730	50.8	○	○	○	○	○	○	○
	高丘西小学校	918-5735	53.5	○	○	○	○	○	○	○
	谷八木小学校	918-5750	14.8	○	○	○	○	○	○	○
西明石	江井島小学校	918-5755	7.9	○	○	○	○	○	○	○
	望海中学校	918-5865	18.2	○	○	○	○	○	○	○
	野々池中学校	918-5860	25.9	○	○	○	○	○	○	○
	貴崎小学校	918-5685	14.0	○	○	○	○	○	○	○
	和坂小学校	918-5480	18.7	○	○	○	○	○	○	○
	花園小学校	918-5680	18.2	○	○	○	○	○	○	○
	鳥羽小学校	918-5475	24.5	○	○	○	○	○	○	○
	沢池小学校	918-5485	24.8	○	○	○	○	○	○	○
	藤江小学校	918-5490	13.9	○	○	○	○	○	○	○
	朝霧中学校	918-5845	33.7	○	○	○	○	○	○	○
明石	大蔵中学校	918-5850	47.0	○	○	○	○	○	○	○
	錦城中学校	918-5835	24.6	○	○	○	○	○	○	○
	衣川中学校	918-5855	1.9	○	○	○	○	○	○	○
	松が丘小学校	918-5435	51.3	○	○	○	○	○	○	○
	朝霧小学校	918-5445	16.0	○	○	○	○	○	○	○
	人丸小学校	918-5450	31.6	○	○	○	○	○	○	○
	明石小学校	918-5430	3.1	○	○	○	○	○	○	○
	中崎小学校	918-5455	2.4	○	○	○	○	○	○	○
	大観小学校	918-5460	3.4	○	○	○	○	○	○	○
	王子小学校	918-5465	4.3	○	○	○	○	○	○	○
林小学校	918-5470	2.4	○	○	○	○	○	○	○	

○：避難可能な施設 ○：一部浸水の影響が想定されているが、施設の上階などで避難可能な施設

## 避難所 (公共施設等)

地域名	施設名称
二見	明石西高等学校
	西部文化会館
	上西厚生館
魚住	明石商業高等学校
	明石清水高等学校
	明石工業高等専門学校
	美里厚生館
	明石北高等学校
大久保	明石城西高等学校
	少年自然の家
	松陰厚生館
	西大窪厚生館
	西八木厚生館
西明石	明石南高等学校
	弁財天厚生館
	鳥羽厚生館
明石	勤労福祉会館
	明石高等学校

## その他の避難所

地域名	施設名称	地域名	施設名称
二見	西二見公民館	西明石	藤が丘公民館
	西岡会館		東藤江公民館
	清水新田公民館		別所公民館
魚住	清水公民館		花園会館
	長坂寺会館		西明石南町公民館
	金ヶ崎文化センター		西明石町公民館
	西島地区コミュニティ会館		和坂公民館
大久保	東江井安心コミュニティプラザ		東松江公会堂
	福田会館		貴崎会館
	八木会館		立石会館
	谷八木公民館	船上南会館	
	西脇会館	船上中央会館	
	明石	山手台会館	大道町公民館
		山の下公民館	王子公民館
		大窪会館	当津会館
		中ノ番会館	親和会館
		松陰会館	ふれあい会館
松陰新田公民館		相生会館	
森田会館		大蔵会館	
今崎野公民館		太寺会館	
西明石		若林公民館	東人丸会館
		藤江会館	朝霧会館

## 福祉避難所

施設名称	施設名称	施設名称	施設名称
ふれあいプラザあかし西	恵泉第2 特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム清華苑	明石特別養護老人ホームラガール
特別養護老人ホームパール	恵泉第3 特別養護老人ホーム	老人保健施設清華苑養力センター	総合福祉センター
はくほう会医療専門学校明石校	恵泉グループホーム	大地の家	神戸視力障害センター
西江井島病院	ケアハウス恵泉	木の根学園	ふくやま病院
サポートセンター翔	第2 ケアハウス恵泉	博由園	ウェルフェア・グランデ明石
特別養護老人ホーム恵泉	介護老人保健施設恵泉	明石養護学校	チャーム明石西二見

## 帰宅困難者一時滞在施設

施設名称
あかし市民広場

## 津波一時避難ビル

地域名	施設名称	地域名	施設名称
二見	ふれあいプラザあかし西	明石	生涯学習センター
	衣川中学校		神戸地方法務局明石支局
	中崎小学校		ミリオンタウン明石硯町店
明石	林小学校		神戸地方検察庁明石支部・明石区検察庁
	大蔵会館		あかし総合窓口・あかしこども広場
	北庁舎 (旧保健センター)		勤労福祉会館

## 避難場所 (地域防災公園・その他の公園)

地域名	施設名称	地域名	施設名称	地域名	施設名称
二見	明石海浜公園	大久保	石ヶ谷公園	明石	朝霧公園
	西二見公園		八木遺跡公園		大蔵海岸公園
魚住	金ヶ崎公園		高丘西公園		明石公園
	魚住北公園		高丘東公園		望海浜公園
	中尾親水公園	上ヶ池公園	人丸山公園		
西明石	住吉公園	松江公園	中崎遊園地		
	錦が丘中央公園		松が丘公園		

1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波

1 災害への備え

2 風水害

3 地震・津波